

2025
令和7年12月15日
第27号
(通算186号)

IBARAKI Prefectural Junior College of Industrial Technology

IT短大VIEW!

2026年、県立IT短大は
「大学校」に変わります。



1 盛況の人材育成交流プラザ



基調講演の様子(日本IBM㈱ 石井旬氏)

『人材育成交流プラザ』が12月11日(木)(会場：ホテルレイクビュー水戸)に開催され、本校学生や地域の高校生ら220名と、DXなどに取り組むIT企業26社が交流を深めました。開会式では、外山和夫氏(茨城職業能力開発推進協議会会長)の主催者挨拶に続き、学生代表の岩瀬諒也さん(水戸工高卒)から「次代を担う若者としてITを学び社会に貢献したい」との開会宣言がありました。日本IBM㈱の石井旬氏(技術理事・エンタープライズAI最高技術者)から「DXの先にある新しい社会」と題した基調講演があり、先進の話題でもあり活発な質疑応答がありました。参加した高校生は「県内のIT企業が一堂に会して学びになった」、また情報セキュリティ1年の新里翔和さん(石岡商高卒)は「IT技術者に求められる資質や、期待される技術や資格を知ることが出来た」と満足そうに話していました。

開会を宣言する岩瀬諒也さん

2 企業との交流深める学生

交流会の特色は、参加企業26社の担当者として本校の卒業生が出席していることです。卒業生は、後輩の本校学生や年齢の近い高校生に、分かり易い言葉で説明していました。

参加した学生は「先進のIT技術や企業が求める人物像が分かり、今後の学習にも役立つ」と嬉しそうに話していました。



↑会場となったホテルレイクビュー水戸



活気あふれる

企業ブース

3 進行役は学生

開会式の進行を緊張しながら担当した、男庭誠さん(那珂高卒)と竹内結さん(日航高卒)は「基調講演で学生からも質問がでるなど、学生一人一人が、真剣に聞き入る姿が見受けられました」と笑顔で振り返っていました。



進行を担当する竹内さんと男庭さん(左から)



基調講演後に質問する橋本幸明さん(麻生高卒)

ITから
創造した
未来へ



茨城県立産業技術短期大学校

URL <http://www.ibaraki-it.ac.jp/>

E-mail: kyoumu@ibaraki-it.ac.jp



〒311-1131
茨城県水戸市下大野町6342
電話029-269-5500